

# 相続税の申告書(続)

FD3562

※申告期限延長日 年 月 日

※申告期限延長日 年 月 日

○フリガナは、必ず記入してください。

フリガナ		財産を取得した人		財産を取得した人	
フリガナ					
氏名					
個人番号又は法人番号		↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としここから記入してください。		↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としここから記入してください。	
生年月日		年 月 日 (年齢 歳)		年 月 日 (年齢 歳)	
住所 (電話番号)		〒 ( - - )		〒 ( - - )	
被相続人との続柄 職業					
取得原因		相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与		相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与	
※整理番号					
課税価格の計算	取得財産の価額(第11表)			円	
	相続時精算課税適用財産の価額(第11の2表1)				
	債務及び葬式費用の金額(第13表3)				
	純資産価額(+ -) (赤字のときは0)				
	純資産価額に加算される 暦年課税分の贈与財産価額 (第14表1)				
	課税価格(+) (1,000円未満切捨て)			000	
各人の算出税額の計算	法定相続人の数				
	遺産に係る基礎控除額				
	相続税の総額				
	一般の場合(⑩の場合を除く) あん分割合(各人の - )			円	
農地等納税を受ける場合	算出税額(各人の)			円	
	算出税額(第3表)				
相続税額の2割加算が行われる場合の加算金額(第4表)				円	
各人の納付・還付税額の計算	暦年課税分の贈与税額控除額(第4表の2)				
	配偶者の税額軽減額(第5表又は)				
	未成年者控除額(第6表1、又は)				
	障害者控除額(第6表2、又は)				
	相次相続控除額(第7表又は)				
	外国税額控除額(第8表1)				
	計				
差引税額(⑨+⑪-⑬)又は(⑩+⑪-⑬) (赤字のときは0)					
相続時精算課税分の贈与税額控除額(第11の2表1)				00	
医療法人持分税額控除額(第8の4表2B)					
小計( - ) (黒字のときは100円未満切捨て)					
納税猶予税額(第8の8表)				00	
申告期間までに納付すべき税額				00	
申告納税額( - )		△		△	
※申告区分	年分	グループ番号	補完番号	補完番号	
※税務署整理番号		申告年月日	管理補完	確認	検算
			管理補完	確認	

○この申告書は機械で読み取りますので、黒ボールペンで記入してください。

※の項目は記入する必要がありません。

## 第1表(続) (平成31年1月分以降用)

(注) 欄の金額が赤字となる場合は、欄の左端に△を付してください。なお、この場合で、欄の金額のうちに贈与税の外国税額控除額(第11の2表1)があるときは、欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。